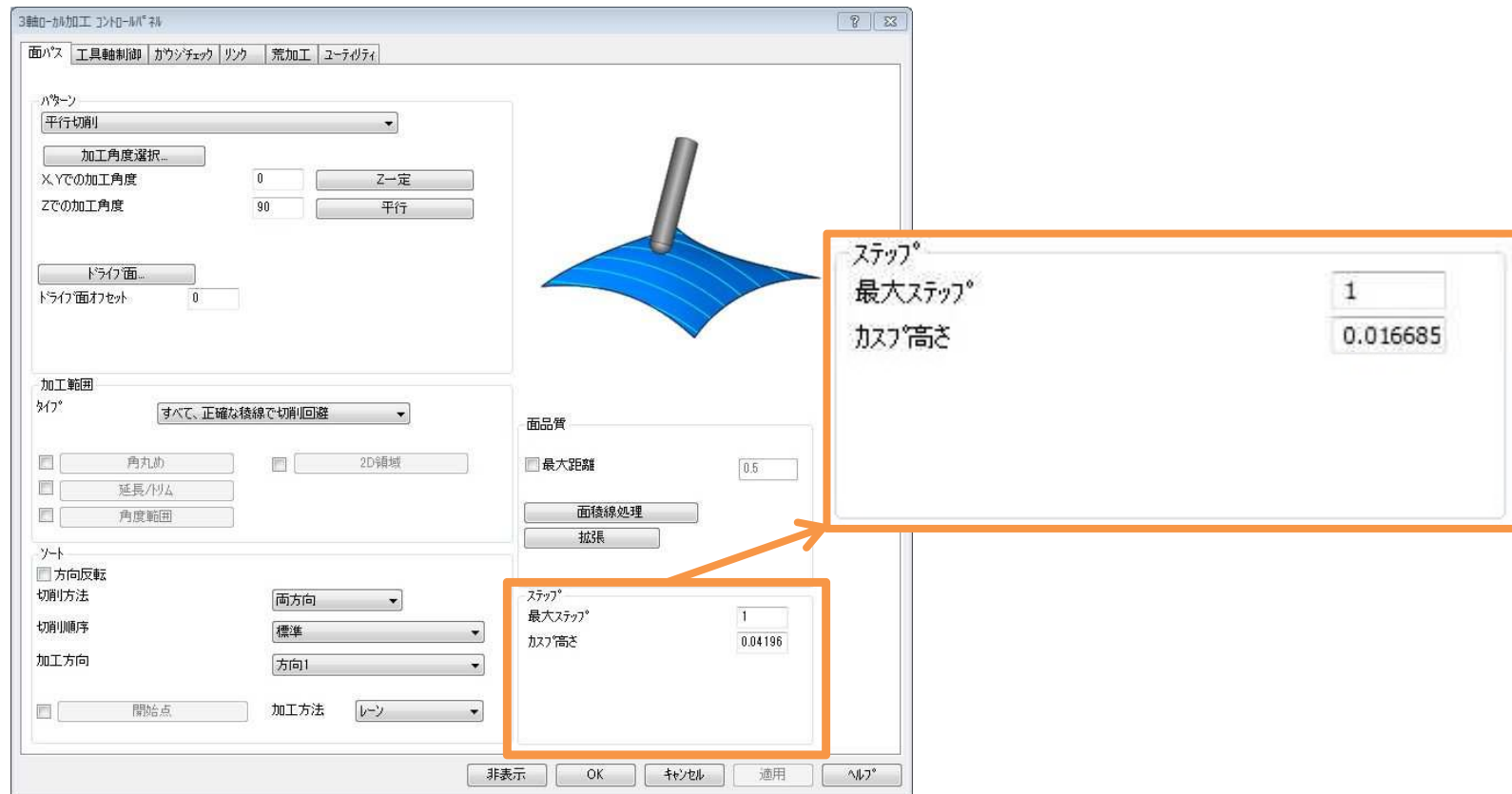


---

面パースーステップ

# ステップ

- 加工パターンのステップ量を設定します。

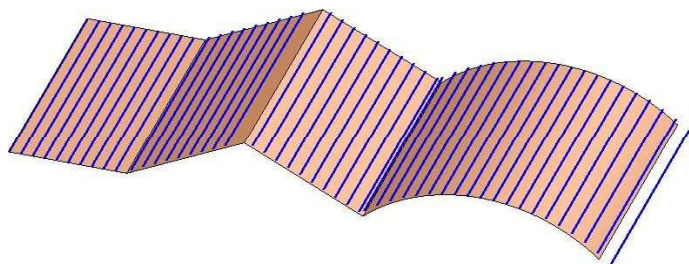


基本的にステップは3Dステップではありません。

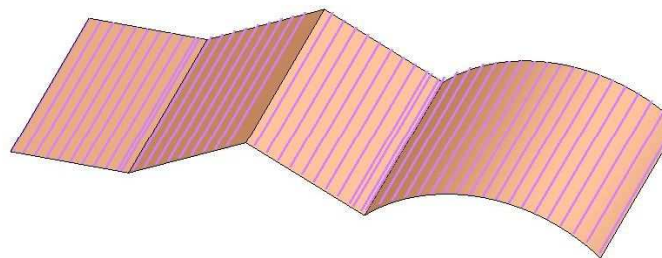
# ステップ

- ステップの値は加工パターンによって計算方式が異なります。

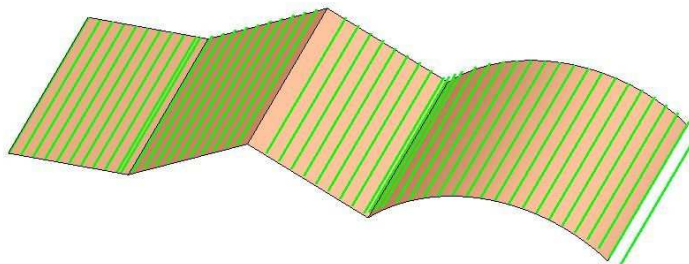
平行切削



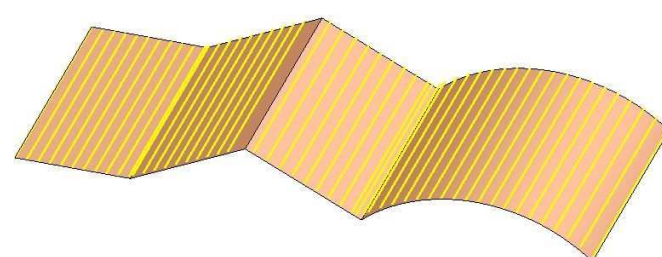
曲線沿い切削



2 曲線間・2 面間



複数曲線・面平行

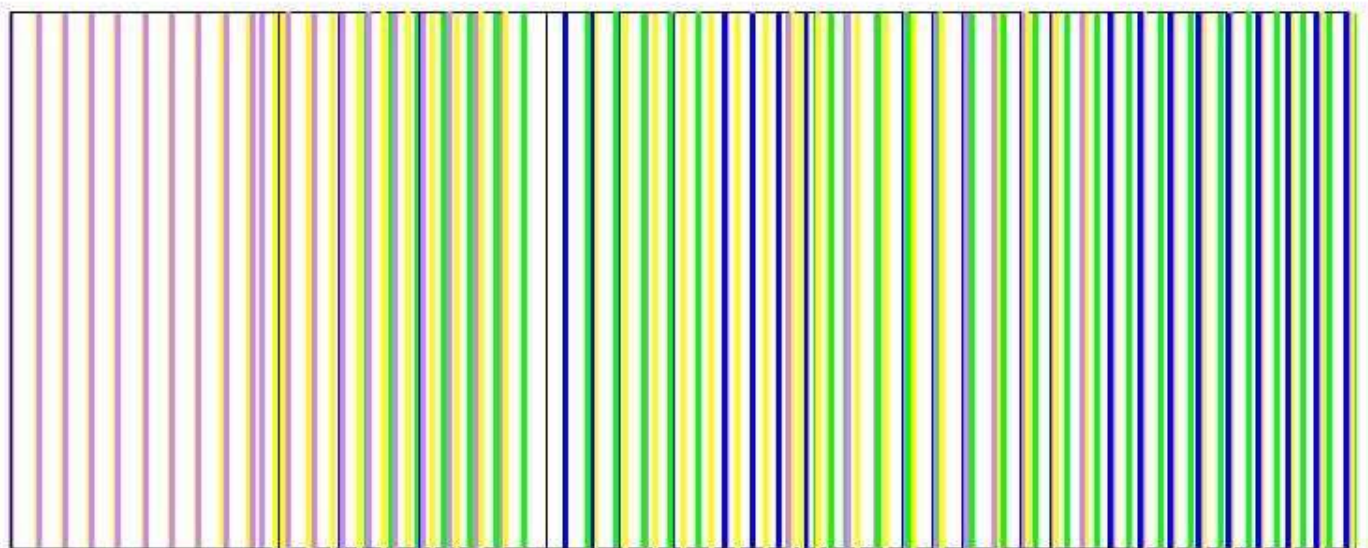


# ステップ

---

- 各加工パターンで、同じステップ・加工範囲にした場合の比較

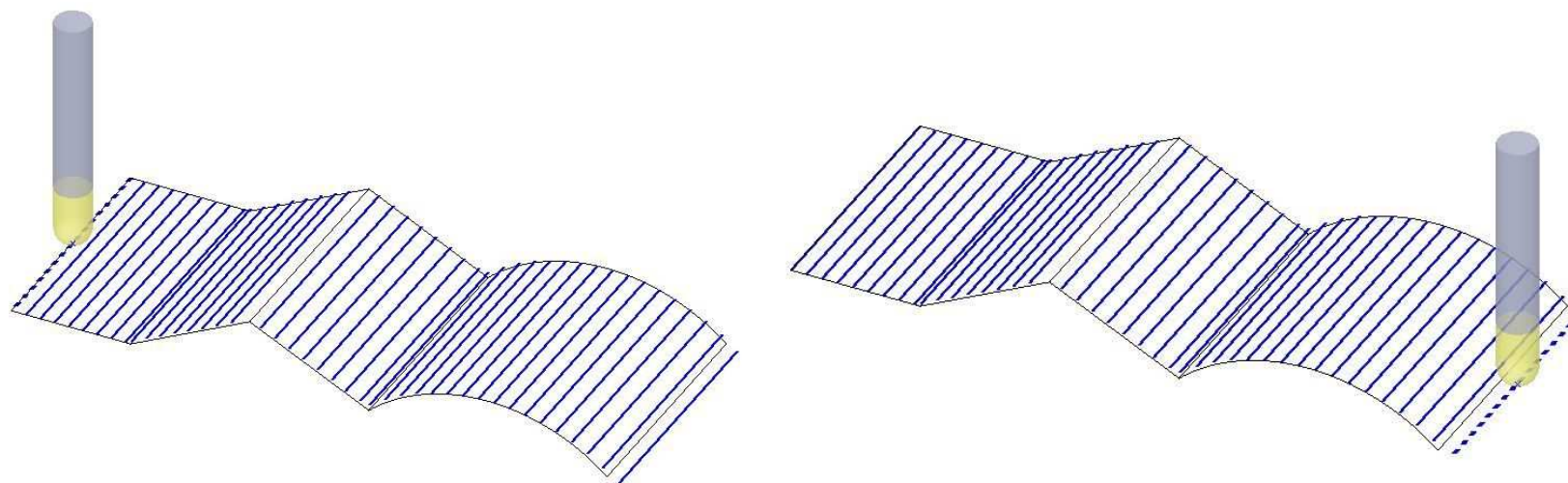
前のページのパスを重ねると  
このようにパスが異なっているのが分かります。



# ステップー平行切削

- 角度設定された方向にステップの値でスライスされたパス。

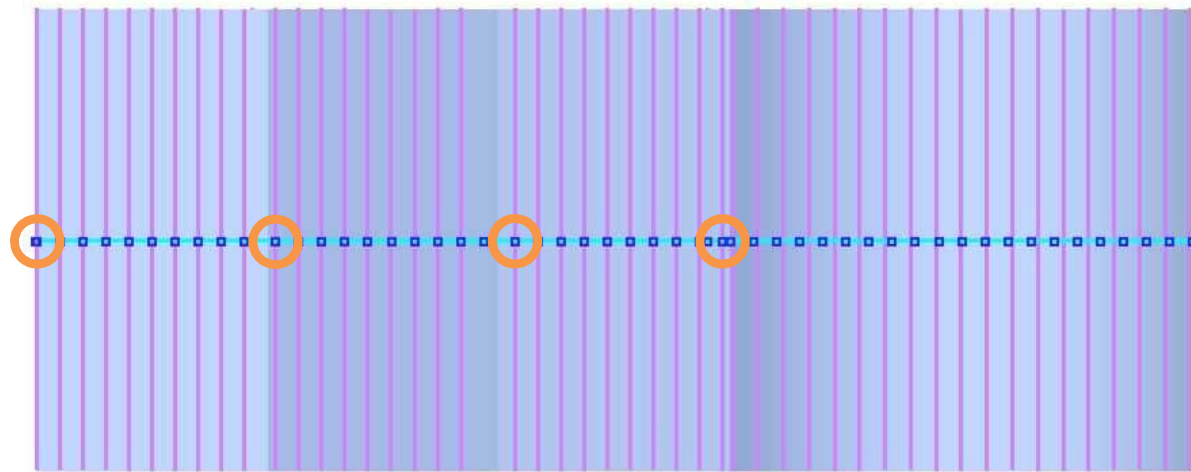
初めのスライス、終わりのスライスがドライブ面の端になるように計算されます。（端は加工範囲のタイプを参照）  
その間はステップと公差の範囲でスライス値が決まり計算されます。  
（2 Dステップ）



# ステッパークラフ沿い切削

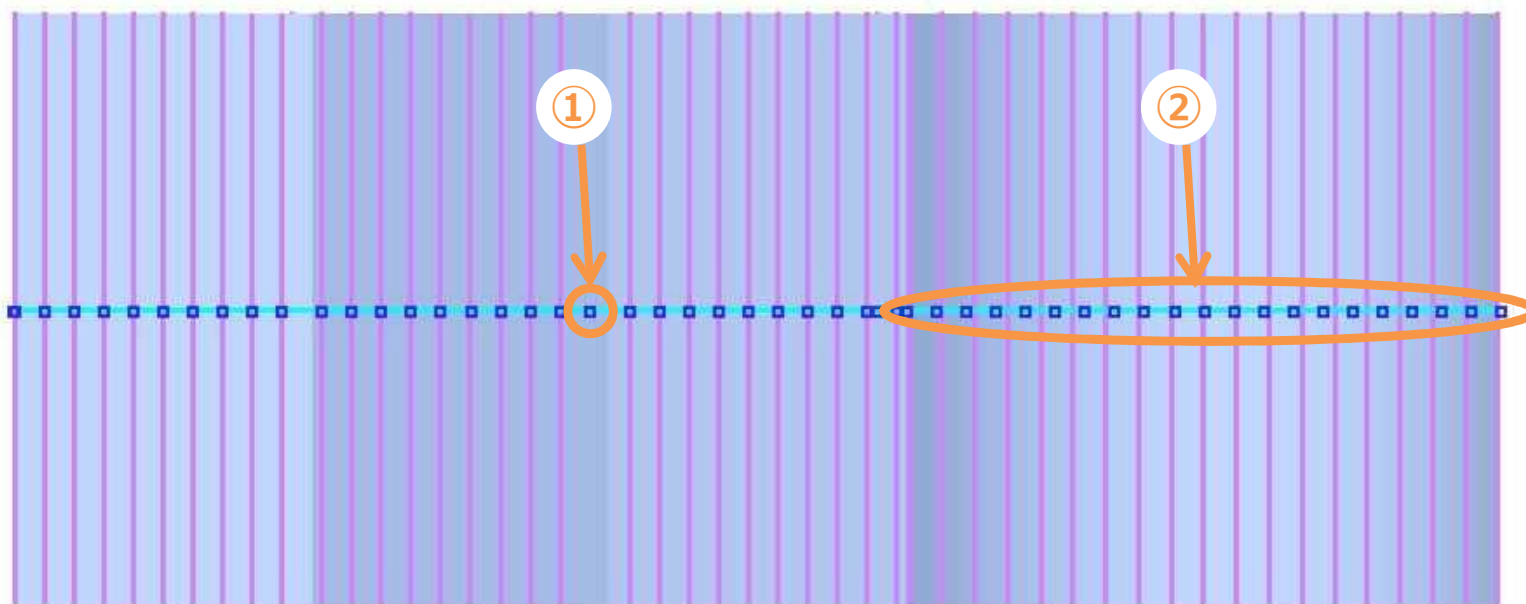
- リード線(水色)にステップ値の点が配置され、その投影位置によってパスが作成されます。

ドライブ面が複数ある場合、面ごとに点配置されています。  
スタートはドライブ面の稜線に工具が接触するところからです。



# ステッパー曲線沿い切削

- ① 工具が接触しない点のパスは削除されます。
- ② カスプ高さも考慮しスライス作成されているため最大ステップと合わなくなる場合があります。

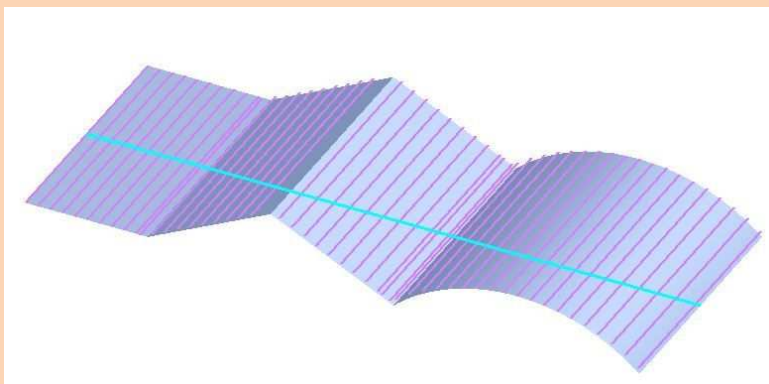


# ステッパークurve沿い切削

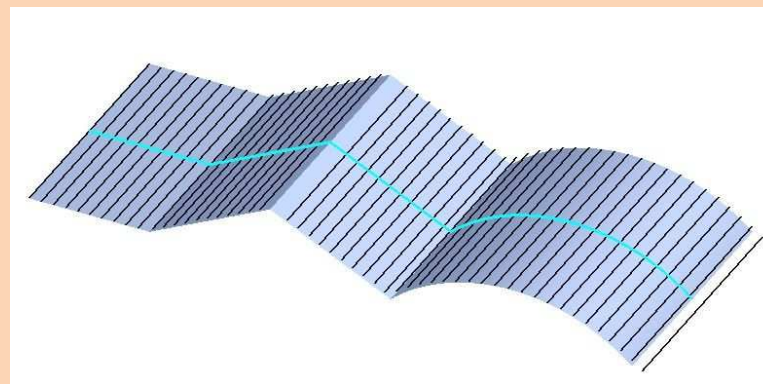
- **曲線沿い加工はリード線が重要**

曲線沿い加工はリード線にステップの点配置がされるので  
ここでステップが2Dステップか3Dステップになるかが変わります。

リード線が2Dの場合



リード線が3Dの場合

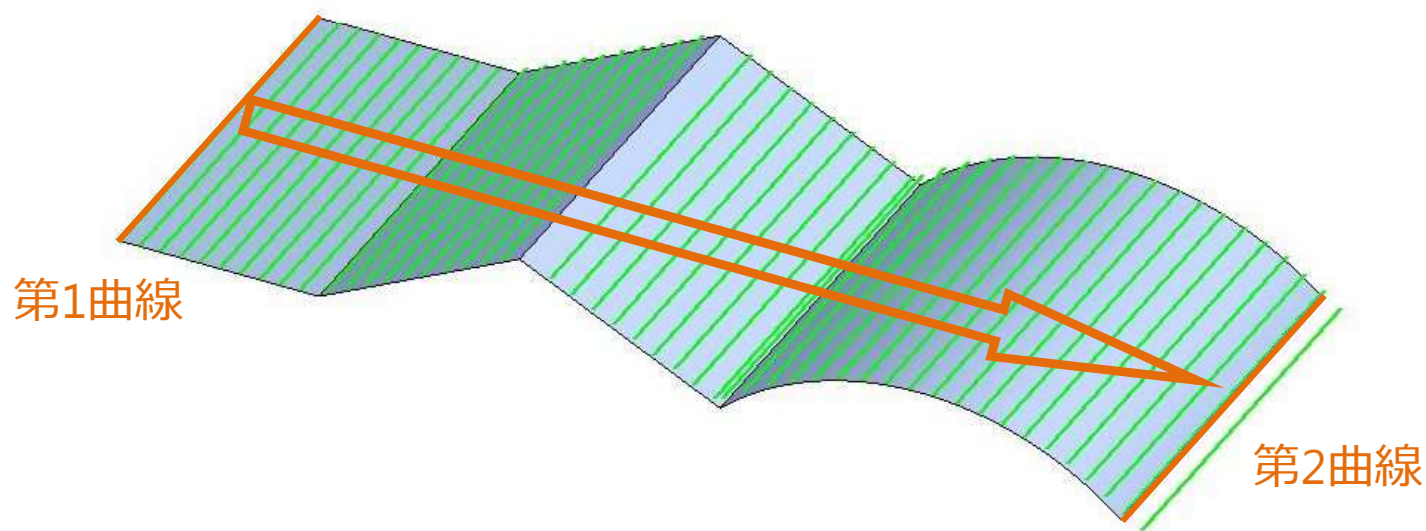




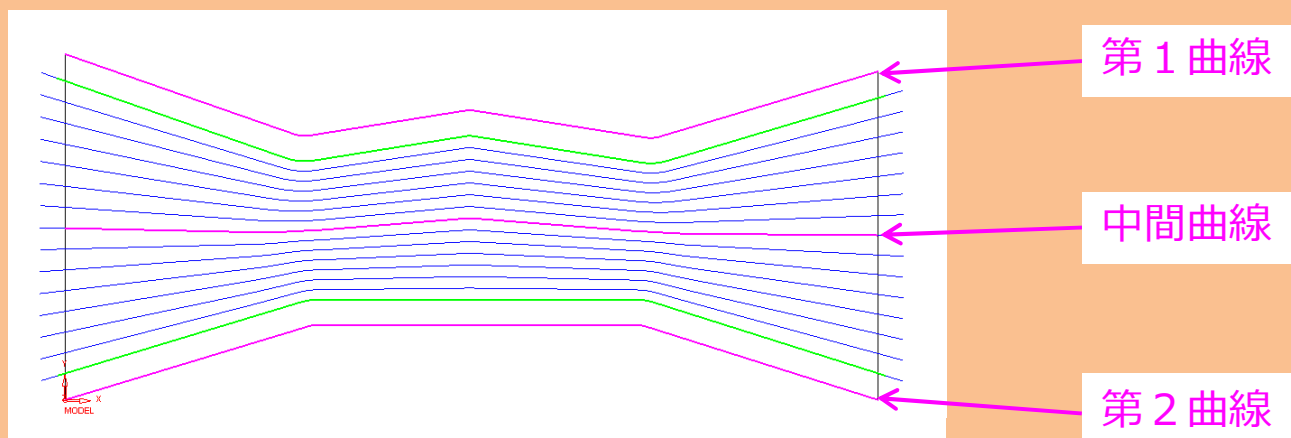
## ステップー 2 曲線間・2 面間

- ドライブ面上を選ばれた 2 曲線(面) 基準にステップ値でパス作成

第1曲線（面）から第2曲線（面）へスライスされます。  
加工パスの作成方法は次ページを参照してください。



# ステップー 2 曲線間・2 面間



- ・ 上下のピンクラインは第1曲線（面）、第2曲線（面）  
中間曲線（ピンク）と  
設定基準面からの工具半径オフセット（グリーン）  
基準にパス作成。（ステップ値により中間曲線がない場合もあります）

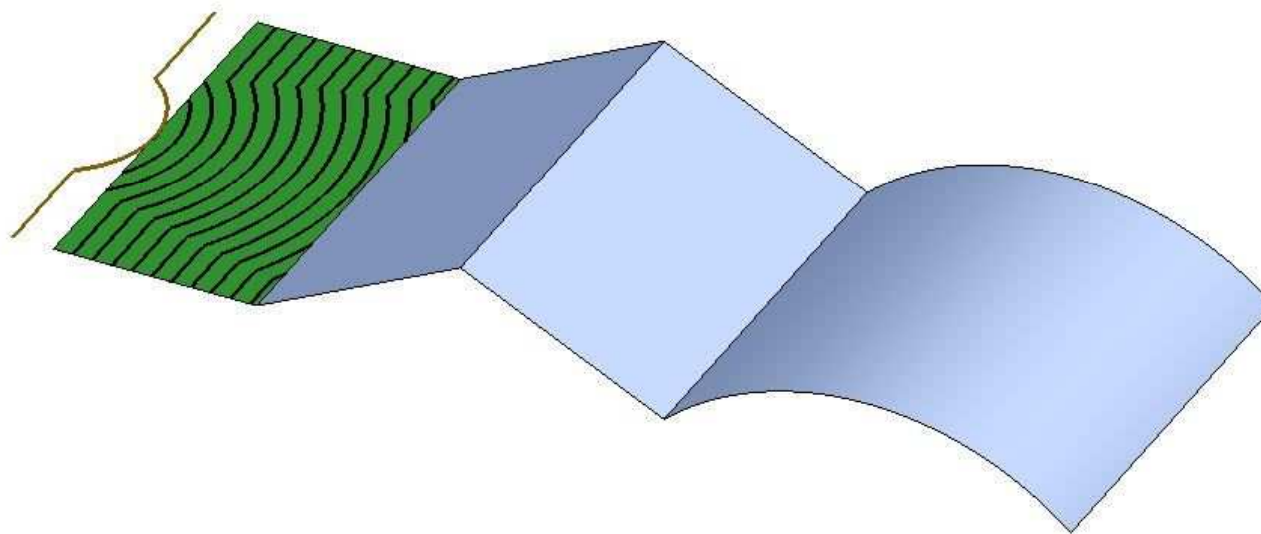
## <特徴>

- ・ 可変ステップ
- ・ 立ち壁からのアプローチが少ない。

## ステップー複数曲線・面平行

---

- 選らんだ複数曲線・面のオフセットしたラインでパス作成されます。



ステップの値はこの場合、作成されるパスのオフセット値となります。